

平成26年度 行政評価事業別シート

	<input type="checkbox"/>	実計対象	<input type="checkbox"/>	評価対象	<input checked="" type="checkbox"/>	新規	<input type="checkbox"/>	完了事業	<input type="checkbox"/>	ゼロ予算事業	<input type="checkbox"/>	担当者	宮崎
		全体計画						経費区分		-		内線	3425
事務事業名	4185 観光施設管理事業												
所 属	150300 産業振興部・商業観光課												
施 策	05042800 観光資源の活用												
予算 科目	会計	01 一般会計											
	科目	070103 商工費・商工費・観光費											
	事業	010000 観光施設管理事業											
事業目的						事業概要・効果							
観光客の皆様が、安全で快適に楽しんでいただけるよう、適切に施設の維持管理を行う。 施設の混雑時に駐車場等の適切な対応により、サービスの向上を図る。						米子大瀑布、五味池破風高原、峰の原高原等を中心とした観光地や、ふれあい健康センター(湯っ蔵んど)等観光施設の維持管理に係る事業。							

PLAN-DO

年度実績及び予定

平成22年度 実績	平成23年度 実績
ふれあい健康センター(湯っ蔵んど)、蔵のまち観光交流センター等の指定管理や、米子大瀑布紅葉期のマイカー規制等により、各施設が適切に維持管理できた。 観光施設の修繕実績 47,457,270円	ふれあい健康センター(湯っ蔵んど)、蔵のまち観光交流センター等の指定管理や、米子大瀑布紅葉期のマイカー規制等により、各施設が適切に維持管理できた。 観光施設の修繕実績 28,392,632円
平成24年度 実績	平成25年度 実績
ふれあい健康センター(湯っ蔵んど)、蔵のまち観光交流センター等の指定管理や、米子大瀑布紅葉期のマイカー規制等により、各施設が適切に維持管理できた。 観光施設の修繕実績 33,385,670円	ふれあい健康センター(湯っ蔵んど)、蔵のまち観光交流センター等の指定管理や、米子大瀑布紅葉期のマイカー規制等により、各施設が適切に維持管理できた。 観光施設の修繕実績 20,439,184円
平成26年度 予定	平成27年度 予定
ふれあい健康センター(湯っ蔵んど)、蔵のまち観光交流センター等の指定管理や、米子大瀑布紅葉期のマイカー規制等により、各施設を適切に維持管理する。	ふれあい健康センター(湯っ蔵んど)、蔵のまち観光交流センター等の指定管理や、米子大瀑布紅葉期のマイカー規制等により、各施設を適切に維持管理する。

指標名						単位	
算式						単位	
年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							
指標名						単位	
算式						単位	
年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							
指標名						単位	
算式						単位	
年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							

事業費

(単位：千円)

		平成25年度 決 算	平成26年度 予 算
事業費		53,583	80,008
特定財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	19,331	40,240
一般財源		34,252	39,768
人員数(人)	正規職員	0.0	0.0
	嘱託職員	0.0	0.0
	臨時職員	0.0	0.0
人員コスト	正規職員	0.0	0.0
	嘱託職員	0.0	0.0
	臨時職員	0.0	0.0
	計	0.0	0.0
市民一人当たりの経費		1.0	1.5
総額		53,583.0	80,008.0

(単位：千円)

平成25年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	0	
11節 需用費	21,101	消耗品、光熱水費、修繕
13節 委託費	21,586	施設管理委託、保守点検委託、登山道整備委託、指定管理委託
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	9,430	市民無料入浴負担金
その他	1,466	

(単位：千円)

平成26年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	5	
11節 需用費	42,683	消耗品、光熱水費、修繕
13節 委託費	24,198	施設管理委託、保守点検委託、登山道整備委託、指定管理委託
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	11,015	市民無料入浴負担金
その他	2,107	

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか 行政内部の管理運営上必要な事業であるか 市が主体となり実施すべき事業か 法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか 目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか 	高い
評価コメント	観光客の皆様が、安全で快適に楽しんでいただけるよう、適切に施設の維持管理を行うことが必要である。	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 事業の成果は上がっているか 目標に対する達成度は十分か 市民生活上の課題解決に貢献しているか 行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか 事業の目的が達成できるような事業内容になっているか 	有効
評価コメント	安全で快適に楽しんでいただけるよう、適切に施設の維持管理が行われている。	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか 効率性向上に努めているか 使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか 	変わらない
評価コメント	施設の老朽化に伴う修繕や、継続的な維持管理を行う必要から、一定の事業費は必要である。	

振り返り（決算年度の取組み課題）

米子大瀑布マイカー規制に伴うシャトルバス利用者の減少により、バス運行会社の負担が増加しているため、新たな方策の検討が必要である。

ACTION

1次評価

2次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続	次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
総合評価コメント		2次評価コメント	
観光施設機能の維持及び利用者の安全を図ることができた。		須坂市の大切な資源を多くの皆さんに利用していただくため、引き続き施設の安全管理を徹底し、観光協会や関係団体等との連携を促進し、資源の保全と有効利用促進を図る。	

外部評価

次年度以降の方向性	
外部評価コメント	